

令和3年1月19日

広報広聴委員会記録

阿久根市議会

1. 日 時 令和3年1月19日(火) 9時53分開会
11時12分散会
2. 場 所 第3会議室
3. 出席委員 白石純一委員長、濱崎國治副委員長、
竹之内和満委員、川上洋一委員、
濱門明典委員、岩崎健二委員
4. 事務局職員 議事係主任 松崎 正幸
5. 会議に付した事件
1 議会だより210号の中間チェック
6. 議事の経過概要 別紙のとおり

○議会だより210号の中間チェック

白石純一委員長

ただいまから、広報広聴委員会を開催いたします。

本日は、2月発行の議会だより210号の中間チェックです。

チェックの前に、各委員のほうで順にページ番号を入れてください。表紙が1ページで、最後が16ページになります。

それではチェックをお願いしますが、特に誤字・脱字・変換ミス・数字等の誤りなどに注意をお願いします。

それでは、暫時休憩いたします。

(休憩 9:55~10:54)

白石純一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。

それでは、表紙から順に修正を確認してまいります。

まず表紙については、写真を川上委員のほうでサーフィンかどうかということで撮影いただきます。その下の説明も考えていただきます。

2ページは、一番上の斜めのタイトル「指定管理」の「理」が消えている。一番下の段落では、後ろから7行目、「国民保険」を「国民健康保険」とする。

3ページは、キャプションのところで「一人」の後ろに「当たり」をつけ、最後を「ほどこか予想されます」とする。表内の晴れ時々曇りと、2ページの令和3年阿久根市議会だよりは抜く。それから、下から2段目の文字の色の変わったところから4行目の「あたり」を「当たり」にする。一番下の行政・議会の基礎知識、指定管理者制度の文字が重なっているのを修正する。

4ページは、左上にふるさと応援寄附金の推移のグラフを挿入します。5ページにかけての予算委員会のところは背景色をつける。

5ページは、上から3段目の右側、答弁が消えているので修正する。写真のキャプションの最後に「(鶴川内地区)」を追加する。

6ページは、右下に図書館内部の写真を検討します。

7ページは、一番下の決算特別委員会の段を8ページに持って行き、空いたところに子ども医療費のイラスト等を挿入する。

9ページは、各議案のタイトルに色をつけ分かりやすくする。

10ページは、表決の議案81、82は賛成を白いダイヤに修正する。

11ページは、最初の市民環境課長答弁を「市から特段の周知はしていない」に変える。2段目の市民環境課長のところは、執行部からの変更待ちです。

12ページは、下の岩崎議員の写真のキャプションを入れる。

14ページは、竹原議員の3段目「死者が出ている」の後に、「との報告が出ている」を加える。濱門議員の下の段の「落ちてしまう」を「選定されない」に変える。

15ページは、一番下の左から二つ目の10万円の10を横並び表記にする。

16ページの委員から一言は濱崎副委員長が掲載し、発行の「阿久根市市議会」を「阿久根市議会」とする。

以上のように修正、編集することで御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

次回の委員会開催日について御意見を伺います。
暫時、休憩します。

(休憩 11:10～11:12)

白石純一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。

それでは、次回の委員会開催日は2月3日(水)の臨時議会終了後とすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

その他、委員の皆さんから意見はございませんか。

濱門明典委員

この議会報なんだけど、どうしても一般質問したのをこれだけの文字では入りきらないというのがあってですね、もうちょっとこの枠を広げてもらえないか、一人1ページくらいに。まあ少ない人は少ないでもいいんだけど、やっぱりそのぐらいのページ数をうってほしい。予算の部分がないのであれば予算をちゃんとつけてほしい。どうしても伝えたいものが伝わらないようなところもあるもんですから。これをば一人1ページくらいの間隔で取ってもらいたいと思いますが、どうですか。

濱崎國治副委員長

私は、あえて半ページがいいんじゃないですか。今のままで。その範囲内で自分が一般質問した中でも、これこれはずいぶん市議会だよりで伝えたいというのをしてもらって、ほかでどうしてもしたいというのは自分でチラシをつくって配付すればいいわけだから。

濱門明典委員

市民の方からそういう意見を、私、聞いているものですから。自分たちもこれをあんだけ、まあ1時間やったら30ページくらいになるんですよ。それをばこの文字数に集約するというのは非常に難しいところもあるから、そのところはどうかということ。

岩崎健二委員

ただもう、来年というか新年度の予算は、ほぼほぼ定まっていると思うので、もしやるとしてもなかなか。

〔発言する者あり〕

濱門明典委員

やっぱり、市議会だよりというのは市民が一番注目している部分があってですね、ちゃんと伝えてあげたいというのがあって。市報のほうが少し減らしてもいいんじゃないかというのもあってですね。

〔発言する者あり〕

濱崎國治副委員長

一般質問では言いたいことを縮めて言うんじゃないくて、枝葉をつけてするわけだから、その根幹部分をここに書けばいいと私は思います。

白石純一委員長

よその議会報を見ていると、やっぱり半ページが一番多いですね。発言者が少ないところ、5人とかそれ以下の発言者のところは1ページ取ったりしてますけれども、10人近い発言がある議会では大体半ページが多いようですけど。その辺りも参考に皆さんどうですか。

川上洋一委員

結局市民は頼んだことを言ったか言わなかったか、それが議会だよりに載ってくるのを見ているというのが、はっきり言って今の濱門委員のニュアンスだと思うんですよ。だけど実際は、やっぱりその自分が頼んだことを聞きたかったら来るべきであって、ネットでも見るべきなんですよ。それをせずに、ただ頼んだことはしたかって、それを全部聞いていればきりがなくなるんですよ。それこそ1冊になってしまいますよ。そうすればまた、一般質問をする人たちも、竹原議員なんかは毎回するわけやっで、本になるぐらいせないかんことになるわけですよ。だから、正直言って、我々の仕事というのは市民からの声を議会で上げるのが当たり前なんでしょうけれども、それをその自分たちは努力せずに、市民の人たちがですよ、ただ議員に言わせて議会で諮らしてというだけのことで、自分が本当にそうだったら足を運んで来て、ちゃんと自分の耳で確認をするのが、やっぱ頼んだほうの責任もあると思うんですよ。

濱崎國治副委員長

本来は、例えば白石委員もやっているし、竹原議員もやっている、こんなことをしましたよという、自分の伝えたい人には配ってしかるべきだと思うんですけども、ただ私はそういうことはしたくないもんだから、もうこの議会だよりでするし、あるいは直接話して伝えますし、それはもう議員活動としてはいろいろできると思いますよ。

議会事務局松崎

予算も限られていますし、文字数内で根幹部分を載せて、全部を見たい人はここにQRコードも載せていますので、動画で見ることができるようにはなっていますので、そこを紹介していただければ。

濱門明典委員

皆さんそう言われれば、まあ、そういう意見があったということで。

岩崎健二委員

一番頭にも答弁の要旨をと書いてあるわけだから。

白石純一委員長

分量については今のままで皆さんよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

その他、委員の皆さんから何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、以上で広報広聴委員会をいたします。

(散 会 11時20分)

広報広聴委員会委員長 白石純一